

《けやき特別支援学校伊奈分校の活性化・特色化方針》

種別	病弱	学部・学科	小・中学部	R7.5.1 児童・生徒数	(男) 10 人 (女) 8 人	計 18 人
アクセス	・ 埼玉新都市交通伊奈線（ニューシャトル）丸山駅から徒歩約 8 分 ・ J R 高崎線上尾駅からがんセンター行きバス約 1 5 分 がんセンター停留所下車 徒歩約 4 分					
＜教育課程等＞ 埼玉県立精神医療センターに入院中の児童生徒が学んでいる学校です。 ・ 小学校、中学校と同じ教科等の授業を実施しています。 ・ 病気の状況や学習空白に配慮した学習グループ編制を行っています。 ・ 児童生徒の実態に即した自立活動の授業を展開しています。 伊奈分校では自立活動の時間に、自己理解を進め、コミュニケーション力や感情のコントロールの向上を目指す取組を行っています。 入院から退院までの流れ <pre> graph LR A[入院転入] --> B[病室での個別指導] B --> C[登校
(1時間から)] C --> D[段階的に
集団参加] D --> E[復学支援
会議] E --> F[準備登校] F --> G[退院
転出] </pre>						
＜学校行事・部活動＞ 学校行事の取組の中で、係や役割を分担し自己有用感や達成感を得ることができるようにしています。 経験が不足している児童生徒が多いため、様々な体験をすることができるよう計画しています。 ◆ 校外体験学習 小・中学部合同で校外の施設等にバスで行き、様々な体験をします。 ◆ い〜な集会、文化祭、春のコンサート 児童生徒の学習発表会です。学期に 1 回行っています。 ◆ 和文化体験（落語体験） 日本文化及び異文化についての理解を深める場です。 ◆ 芸術鑑賞会 感性を豊かにするとともに、鑑賞のマナー等を学ぶ機会になっています。						
＜家庭・地域との連携＞ 独立行政法人埼玉県立精神医療センターと連携して、以下の取組を行っています。 ・ 保護者との個別面談（随時） ・ 退院に向けて、前籍校訪問・復学支援会議・準備登校等による小・中学校との連携 ・ 児童相談所や地域の福祉課等との連携（必要に応じて） ・ 小・中・高等学校等との連携（公開講座、学校コンサルテーション、研修支援等）						
＜進路＞ 中学部 3 年生については、前籍校との連携のもと、一人一人の夢や希望の実現に向けて、進路の個別面談、受検先との連携等を行います。						

埼玉県立けやき特別支援学校伊奈分校は連携の輪の中で児童生徒を育てていきます

